

診療所病床設置(増床)事前協議書

((仮称)有床診療所 はすいけクリニック)

診療所病床設置（増床）事前協議書

1. 開設者に関する事項

（開設者が医師である場合）

氏名		医籍番号	
住所	TEL		
開設者が現に病院若しくは診療所を開設管理若しくは勤務している場合には当該医療機関の概要	区分	開設・管理・勤務	
	施設の種類	病院・診療所	病床数
	名称		
	所在地		
	診療科目		

（開設者が法人である場合）

法人の種類	医療法人社団	設立年月日	平成 10 年 11 月 10 日		
名称	蓮池医院				
主たる事務所の所在地	神戸市北区鈴蘭台東町 1 丁目 7 番 2 0 号 TEL078-591-0061				
代表者	氏名	蓮池浩明(現理事長) 蓮池典明(変更予定)	住所		
法人の目的、事業	本社は診療所を経営することを目的とする				
法人が現に、病院、介護老人保健施設若しくは診療所を開設している場合には、当該医療機関の概要	名称	所在地	病床数	名称	備考
	蓮池医院 ※病床配分後、下記の名称に変更予定 有床診療所 はすいけクリニック	神戸市北区鈴蘭台東町 1 丁目 7 番 2 0 号	2 床	蓮池医院	
自己資本比率 (医療法人の場合)	78.5% (平成 28 年 3 月 31 日現在)				

2. 病床を設置(増床)しようとする診療所の概要

(1) 基本的事項

既存施設の場合	名称	医療法人社団蓮池医院 有床診療所 はずいけクリニック		開設年月日	平成 10 年 12 月 18 日	
	所在地	神戸市北区鈴蘭台東町 1 丁目 7 番 2 0 号				
	診療科目	内科、小児科、胃腸内科、緩和ケア内科、放射線科				
	現病床数	2 床	種別内訳：一般（ 2 ）床、療養（ ）床			
			機能別内訳：急性期（ 2 ）床、回復期（ ）床、慢性期（ ）床			
病床(増床)計画数	1 0 床	種別内訳：一般（ 1 0 ）床、療養（ ）床				
		機能別内訳：急性期（ 2 ）床、回復期（ 8 ）床、慢性期（ ）床				
新設の場合	名称〈予定〉			開設予定年月日	年 月 日	
	所在地					
	診療科目					
	病床数	種別内訳：一般（ ）床、療養（ ）床 機能別内訳：急性期（ ）床、回復期（ ）床、慢性期（ ）床				

(2) 施設及び構造設備に関する事項

法定施設等	機能訓練室	ヶ所	m ²	談話室	2ヶ所	6.8 m ²
	食堂	ヶ所	m ²	浴室	2ヶ所	18.7 m ²
	廊下幅	片廊下 2. 2 5 m		中廊下 2. 4 m		
病室	1床室	病室（1）	10.2 m ²	1床室	病室（5）	9.7 m ²
	1床室	病室（2）	10.6 m ²	1床室	病室（6）	9.6 m ²
	1床室	病室（3）	13.5 m ²	2床室	病室（7）	16.7 m ²
	2床室	病室（4）	17.6 m ²	1床室	病室（8）	9.5 m ²

(3) 人員に関する事項

管 理 者	氏 名	蓮池典明		医籍番号			
	住 所						
	主たる経歴	平成 12 年 6 月～平成 15 年 5 月 国立がんセンター中央病院 平成 15 年 6 月～平成 20 年 12 月 静岡県立静岡がんセンター内視鏡副医長 平成 21 年 1 月～平成 29 年 11 月 医療法人薫風会佐野病院 消化器センター医長 平成 29 年 12 月～ 医療法人社団蓮池医院 理事長・管理医師就任予定					
人 員 配 置 計 画							
職 名	必 要 数	予 定 数	確保済人員	職 名	必 要 数	予 定 数	確保済人員
医 師	1	4	2	薬 剤 師			
看 護 師		7	3	栄 養 士		1	1
准 看 護 師				放 射 線 技 師		2	1
看 護 補 助 者		7	2	調 理 師			
臨 床 (衛 生) 検 査 技 師		1	1	事 務 員		2	2
理 学 療 法 士				そ の 他			
作 業 療 法 士				計	1	24	12

(4) 人員算定根拠 (計算式)

人員の必要数について

当院は医療法上、有床診療所の一般病床に該当するため医師 1 名が必要となりますので医師 1 名のみを必要数としております。

医師の予定数 4 名の内訳は常勤医師 2 名、非常勤医師 2 名です。

(5) 関係者との協議に関する事項

関 係 者	協 議 状 況
地 元 市 町	神戸市保健福祉局健康部地域医療課へ説明済み。
地 元 医 師 会	北区医師会へ説明を行い別紙のとおり意見書を頂いております。
健 康 福 祉 推 進 協 議 会	平成 29 年 1 月 19 日開催予定の医療専門分科会において審議予定。
そ の 他	

注) 地元市町、地元医師会、健康福祉推進協議会については、健康福祉事務所等が意見を聞き意見書等を添付すること。

神北医発第 54 号
平成 28 年 12 月 21 日

医療法人社団 蓮池医院
理事長 蓮池 浩明 様

神戸市北区医師会
会長 高原 哲夫



意見の通知について

本医師会は、貴医院が平成 28 年 12 月 15 日付で願ひ出られました「医療法人社団 蓮池医院」の病床数を現在の 2 床より 10 床に増床する件につきまして、審議の結果、次のとおり意見をお知らせします。

記

蓮池医院におかれましては、増床することにより、在宅医療支援の拠点機能を発揮され、また、併せてこれまでのご経験を生かして、終末期医療を充実させて頂くことを期待致します。そして、北区の地域包括ケアシステムを担う一員として積極的に推進されることを望みます。

以上

病床整備計画 追加資料 ((仮称) 有床診療所 はすいけクリニック)

項 目	考 え 方 等
病床整備の内容	<p>現在の2床⇒10床（個室：6床＋2人部屋×2室：4床）への増床 診療科目：胃腸内科・緩和ケア内科・内科・放射線科・小児科</p> <p>➤ 病床区分は一般病床（急性期2床、回復期8床）を希望する。</p>
提供する医療内容	<p>I. 主に地域でがん治療を受けている患者の症状コントロールのサポート、看取りを含めた終末期医療の受け皿としての役割</p> <p>➤ 地域に根差したがん治療における<u>切れ目のない緩和ケア</u>の充実</p> <p>II. 在宅療養推進を目指して、病院と在宅医療を行う診療所との地域における橋渡し役</p> <p>➤ 病院から在宅移行に向けての<u>後方支援・回復期機能</u>の役割</p> <p>➤ 在宅療養患者における後方支援ベッドとしての役割</p> <p>III. 胃がん、大腸がん検診における二次検診受診率の促進</p> <p>➤ 壮年期、中年期、前期高年期世代の<u>2次検診受診率向上</u></p> <p>➤ 高齢者世代に安心できる検査環境の提供</p> <p>IV. 高齢者世代に対する病院の負担軽減を目的とした内科診療</p> <p>➤ 鈴蘭台駅周辺再開発（平成32年駅ビル完成予定：北区役所も同施設に移転予定）に伴い、人の出入りが活性化することが見込まれる。 <u>地域性を考慮し、周辺医療機関と積極的な連携</u>を行う。</p>
兵庫県地域医療構想との整合性	<p>➤ 当院が目指す方向性は病院負担軽減と在宅医療の推進であり、神戸圏域で不足している回復期病床に概ね該当する。 したがって、病床配分を受けた場合には、兵庫県地域医療構想に掲げる病床機能区分ごとの病床数の実現に貢献する。</p>
その他	<p>※病床整備について、PRする点などがあればご記入ください。</p> <p>➤ 地域包括ケアシステム推進にむけて、地域ケア会議を積極的に行うなど、多職種連携を軸とした医療・介護連携を重視する開かれた診療所を目指す。</p> <p>➤ 医学的あるいは社会的問題を抱えて、自宅での看取りが困難な地域の患者やその家族に安心感を与える病床にする。</p> <p>➤ 平均在院日数の短縮化を求められる急性期病院・中小病院からの早期退院患者の在宅・介護施設への橋渡し機能を持つ。</p> <p>➤ 訪問診療を行っている医療機関の後方支援ベッドとしての役割を果たす。</p> <p>➤ 神戸市北区で安心できる質の高い消化器内視鏡検査・治療を提供する。</p> <p>➤ がんの診断・治療から緩和ケアをシームレスに行うための地域のモデルケースになる。</p>

開設に要する資金

資金計画

(単位：千円)

項 目	所 要 額	自己資金	借 入 金			備 考
			播州信用金庫	リコーリース(株)		
土地購入費						
設計管理費	14,580		14,580			
建物建設費	291,600		291,600			
医療機器購入費	83,959	959	55,000	28,000		
什器備品購入費						
保証金	2,500		2,500			抵当権設定
諸税	15,390	15,390				不動産取得税等
開設時運転資金	85,613		85,613			
そ の 他 費 用	開業費	6,800	6,093	707		
計	500,442	22,442	450,000	28,000		

返済計画

金融機関名	返済条件				初年度	次年度	3年度	4年度	5年度
	据 置 期 間	償還回数 年回×年	利 率 %		30年1月～ 30年12月	31年1月～ 31年12月	32年1月～ 32年12月	33年1月～ 33年12月	34年1月～ 34年12月
播州信用金庫	1年	12×24	0.675 %	元本	0	18,750	18,750	18,750	18,750
				利息	3,038	2,979	4,227	4,039	3,852
リコー・リース	無	12×6	1.75%	元本	-	-	-	-	-
				利息	6,350	6,350	6,350	6,350	6,350
				元本					
				利息					
合 計				元本	0	18,750	18,750	18,750	18,750
				利息	9,388	9,329	10,577	10,389	10,202
年度末借入金残額					450,000	431,250	412,500	393,750	375,000

損益的収支予算書（総括）

（単位：千円）

	初年度 30年1月～30年12月	次年度 31年1月～31年12月	3年度 32年1月～32年12月	4年度 33年1月～33年12月	5年度 34年1月～34年12月
I 医業収益	169,744	215,080	256,435	286,011	310,302
II 医業費用	243,223	238,227	246,989	254,434	259,069
医業利益(医業損失)	▲73,479	▲23,147	9,446	31,577	51,233
III 医業外収益	-	-	-	-	-
IV 医業外費用	3,038	2,979	2,853	2,726	2,600
經常利益(經常損失)	▲76,517	▲26,126	6,593	28,851	48,633
V 特別利益	-	-	-	-	-
VI 特別損失	-	-	-	-	-
税引前当期利益(税引前当期損失)	▲76,517	▲26,126	6,593	28,851	48,633
当期純利益(当期純損失)	▲76,702	▲26,311	6,408	28,666	48,448
前期繰越利益(前期繰越損失)	3,046	▲73,656	▲99,967	▲93,559	▲64,893
当期末処分利益(当期末処理損失)	▲73,656	▲99,967	▲93,559	▲64,893	▲16,445

資本的収支予算書

（単位：千円）

	初年度 30年1月～30年12月	次年度 31年1月～31年12月	3年度 32年1月～32年12月	4年度 33年1月～33年12月	5年度 34年1月～34年12月
資本的支出	建設改良費	306,180			
	借入金（元本）償還	0	18,750	18,750	18,750
	固定資産購入費その他	93,259			
	計	399,439	18,750	18,750	18,750
財源内訳	内部資金	22,442			
	借入金	450,000			
	補助金	0			
	減価償却費	32,232	26,988	23,052	20,112
	その他	28,000			
	計	532,674	26,988	23,052	20,112
財源不足額	0	0	0	0	▲858